

個人情報に対する「Google Apps」開発事例報告

(既存業務システムからクラウドへ:コープさっぽろでの事例)

2009 5 16

大松 重尚

Shigehisa Omatsu

D u a r c a n u m , I n c .

0. はじめに

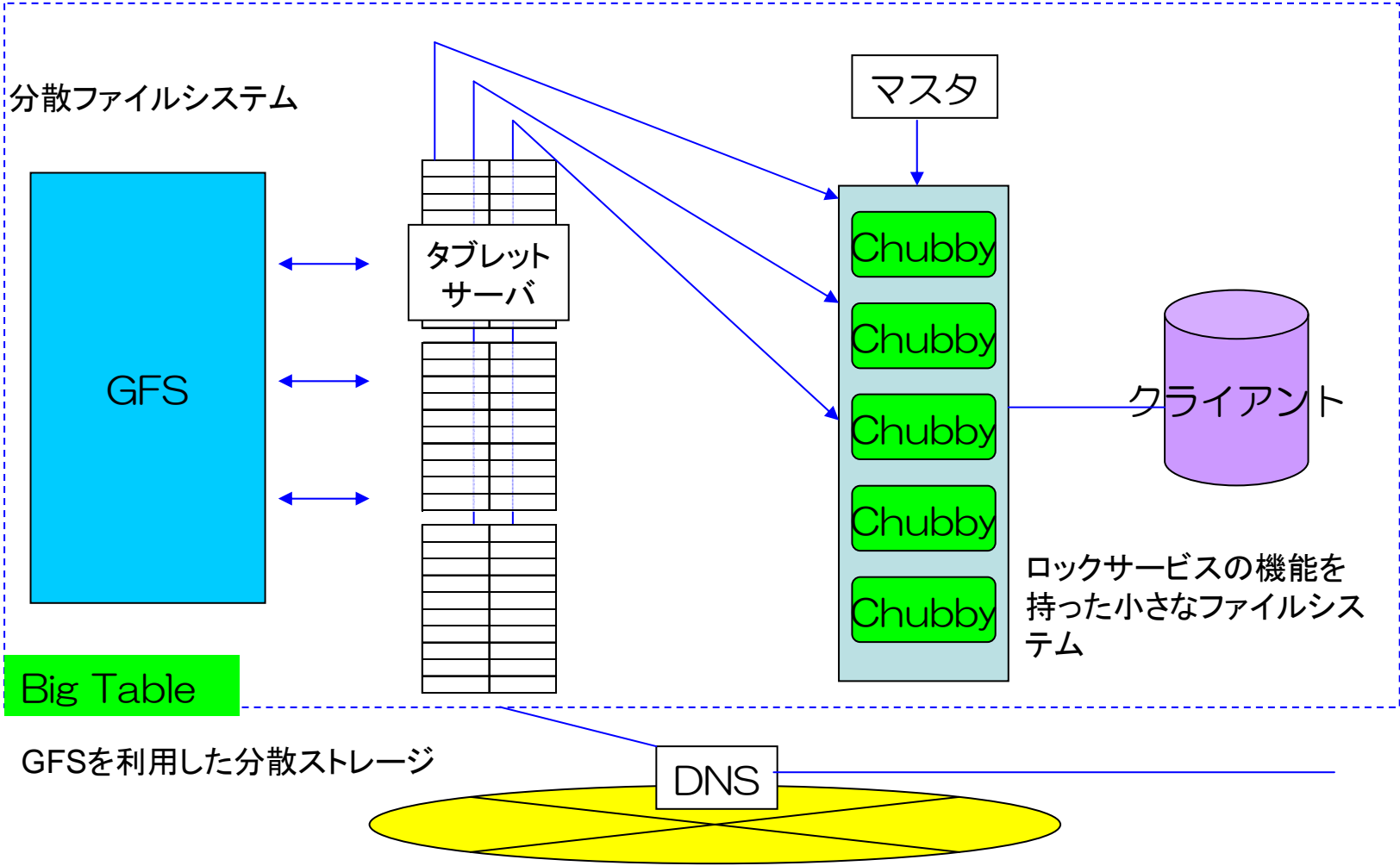
- デュアルカナム株式会社 グーグル関連業務
 - Google Apps Premier edition
生協職員向けSSOサービス 3,000名超に対応
 - Google Apps reseller
 - Google Maps API Premier
 - Google Adwords service

1. グーグルアppsとは

Googleのセキュリティを持ったアプリケーションサービス

- Gmail
- Googleカレンダー
スケジュールの管理と共有
- Google トーク
インスタント メッセージと IP 電話
- Googleドキュメント
ドキュメントのオンライン ホスティングとコラボレーション
- Google Sites
チーム サイトの作成と公開
- スタートページ
カスタマイズ可能なホームページ
- Google Video for business
グループ内動画配信
- Google App Engineとの連携

2. グーグルのクラウドの理解へ(概念図)



3. 最近のグーグルのサービスから見えること

- Google Chromeのリリース
- Androidの供給
- Open Socialの運動
- Gmail／Google Calendarのオフライン化
- Google App EngineのJava対応

4. 業務用サービスとしてのグーグル

- ・ Lotus Notes
- ・ Exchange
- ・ SharePoint
- ・ TeamWARE

活躍している既存システム

独自にシステムを作り続けていくと革新についていけなくなる一方、Googleなどうまくアライアンスするとこと、世の中の進歩に簡単に追いついていける。

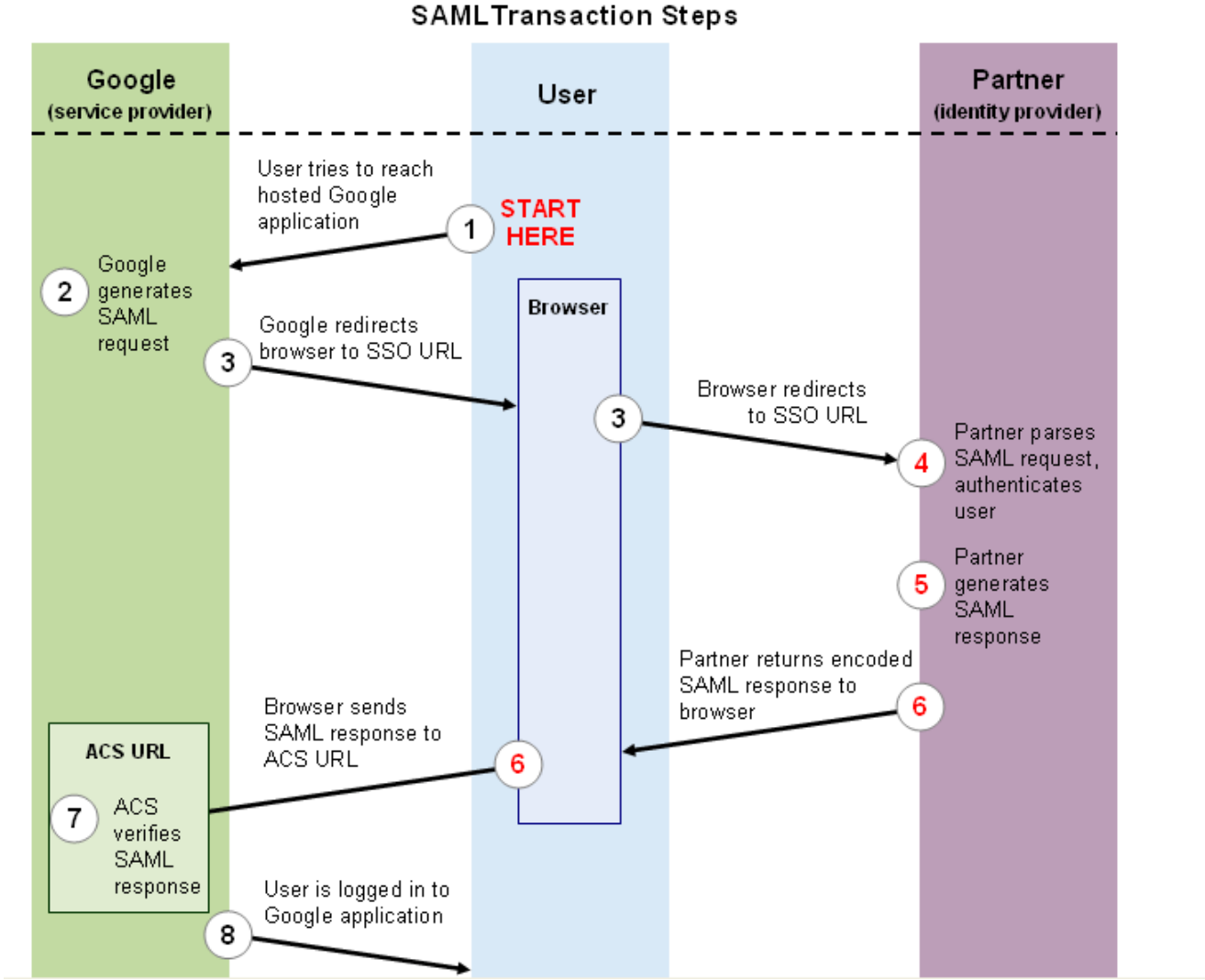
出典：日経コンピュータ 071203

コラボレーションでの生産性 ← → システム更新コスト

5. 個人情報への配慮

●SSOロジック

出典: Google Apps API



6. 導入によるメリット

●容量

Gmail	1アカウント当たり25GBのメールボックス
+Google Sites	ドメイン当たり10GB+(500GB×ユーザー数)
+Google Video	1アカウント当たり3GBの動画

●共有

Google Calendar	会議室予約など
Google Sites	社内HP、社内wiki公開レベルの調整可能
Google Docs	pptの共同作成
Google Video	マニュアル解説など

7. 期待される展開

- Mobileへの展開

Black berry / iPhone



3G携帯電話全般へ

- Android、OpenSocialの普及

Macとのよりよい連携→VM化

※Windows7はWindowsXP仮想モード対応という実態

8. まとめ

◎Google Appsでの取組みから

- 3年目への安定稼動。
(Google側での例外的トラブルを除く。)
- セキュアな環境を維持。
- APIの豊富な提供からの独自アプリへ。

◆それではデモで解説します。